

# 鍛 鍊 坂



奈 留 高 校  
学校だより  
第 98 号

## 『がんばらんば』

校 長 下 釜 祐 保



8月27日、14時5分。校長室の電話が鳴った。「こちらは日本高等学校野球連盟の事務局です。本日、13時から、長崎国体軟式野球競技の出場校選考委員会を行い、奈留高校に開催県代表として出場を推薦することに決定いました」。嬉しい電話だった。

校長室でそれを聞いていた野球部の本田監督は「正直、ほっとした」と感想をもらえた。昨年秋の新チーム結成時は部員が9名に満たず、わずか数名でボールが見えなくなるまで練習した。他校の協力を得て連合チームとして県大会、九州大会に挑んだ。ここで培った2、3年生の思いと結束の根は伸びた。今年度になり新入生を迎えて、単独チームとして夏の県大会に参加できた。1年生ではあるが、中学時代は市選抜メンバーなど実力を備えての入部、小中高一貫教育が功を奏したのもまた事実である。

選手も監督も、国体という大きな舞台、緊張もプレッシャーもあるだろうが、誰もが立てる舞台ではない。このチャンスを喜びと誇りにし、自らに「がんばらんば」と声をかけて奮起してもらいたい。

さて、来週から第2学期。2学期は季節でいうなら秋。秋という字は「とき」とも読む。「秋」は五穀の実る最も重要な“時”を象徴している。高校生にとっても、まさしくその重要な“時”だ。

「がんばらんば」を合い言葉に自分を鼓舞し、充実の秋をスタートさせたい。

## 9月の行事予定

|                 |                |                 |                            |
|-----------------|----------------|-----------------|----------------------------|
| 1日（月）           | 始業式・第2回校内実力テスト | 16日（火）          | 就職試験開始                     |
| 2日（火）           | 全学年早朝補習（前期）開始  | 17日（水）          | 体育大会予行                     |
| 3日放課後補習開始       |                | 18日（木）          | 予行予備                       |
| 7日（日）           | 文化祭（50周年プレ大会）  | 21日（日）          | 第7回小中高合同体育大会<br>(50周年プレ大会) |
| 10日（水）          | 民族舞踊団との交流事業    |                 | 中間考査時間割発表                  |
| 12日（金）          | 全学年早朝補習（前期）終了  |                 |                            |
| 3年放課後補習終了・3年夜学④ |                | 29日（月）～10月2日（木） | 中間考査                       |
| 13日（土）          | 3年対外M（～14日）    |                 |                            |



## 1学年より

1ヵ月ほど前の事ですが、職業研究発表会を実施しました。各ペアに分かれ、それぞれで決めた職業について調べました。クラス内で発表会を開き、職業に就くまでの過程や、平均収入、必要な資格や仕事内容などを発表し合いました。発表会の様子は、単に説明するのではなく、職業の魅力などを、ユーモア溢れる実演（？）を織り交ぜながら、参観者に分かりやすく、楽しく説明することができました。

また、夏休みに入り、インターンシップ事業に参加し、各企業で、実際の職場体験を経験しました。夢が膨らんだ人、思い描いていた理想と違った人、働くことの楽しさや厳しさを知った人、様々な事を経験でき、良い機会であったと思います。今回のインターンシップを通して学んだことを、将来の自己実現に向けて、生かしてもらいたいと思います。

さて、いよいよ2学期が始まります。1学期の総復習はできたでしょうか？時間というものは、全員に平等に与えられているものですが、この夏休み、どのように過ごしたでしょうか？勉強を頑張った人は秋に必ず結果として実ります。部活動を頑張った人は必ずチャンスの場面で自分に回ってきます。夏休みで休養も十分なはず！2学期も笑顔溢れる1年生で奈留高校を盛り上げていこう！！

## 2学年より

夏休みも残すところあと数日になりました。夏休みとは言っても、補習に部活動、野球部の全校応援、SPP、オープンキャンパス、インターンシップ、文化祭の準備と忙しい日々を過ごしてきました。

2学期はさまざまな学校行事をはじめ、部活動の大会や対外模試と、これまで以上に忙しくなりますが、自分の心持ち次第で充実した2学期になると思います。きついことも嫌なこともたくさんあると思いますが、きついことや嫌なことこそ自ら進んで取り組むことが大切です。人が最も嫌がることを進んでできる人は必ず成長することができます。「嫌なことは私が」の精神で忙しい2学期を乗り越えて、さらに前進しましょう！

地域の皆さま、保護者の皆さま、高校生活の中で最も充実した時を迎えていたる2年生8人の活躍をご期待くださいね！

## 3学年より

吹奏楽部の定期演奏会に始まり、軟式野球県大会（全校応援）、企業研究発表会、学習合宿、SPP事業、模擬試験、就職試験準備・・・夏休みとは名ばかりの忙しい日々だったと思います。しかし、時間に追われながらも、1つ1つの行事に手を抜くことなく取り組むことで、大きく成長できたのではないでしょうか。体力的にはきつかったと思いますが、10年後、20年後に振り返って見ると、きっと”キラキラ輝く夏”だったと感じられる事でしょう。

さて、就職希望者はいよいよ試験が目前に迫りました。焦りと不安もあるでしょうが、今までの努力を思い出し、全力で合格に向けて頑張ってほしいと思います。また、進学希望者は体育大会の準備と並行しながらの学習に、ますます忙しい日々を迎えることになります。時間に追われながらも、充実した日々になるよう計画的行動してほしいと思います。

# 平和学習

今回の平和学習は、『なぜ日本人は戦争に向かったのか』というDVDを鑑賞して、「平和な社会を築くために」というサブテーマのもと行いました。

戦争はやってはいけないことだと誰もが理解しているはずです。しかし、実際に日本でも太平洋戦争は起き、今現在も、世界のあらゆるところで絶えず争いが続いています。どうして戦争は起きてしまうのでしょうか。この戦争の原因を今回の平和学習で、新たな視点のもとに探っていきました。

つい私たちは、戦争というのは、宗教での考え方の違いや国の権力をもった人たちが主導して引き起こり、国民を巻き込んでいくものだと思いがちです。しかし、このような視点だけでいいのでしょうか。ここで提案したいのが、マスメディア、もしくはマスメディアに先導され、作り上げられた世論という存在の責任についてです。確かに戦争が始まって、情報統制がしかれ、表現の自由が制限されたかもしれません。しかしながら、戦争へ突入してしまったのは、国民の圧倒的な支持があったからこそ、日本は戦争を行ってしまったのです。

あの時、もしも戦争に反対する世論だったのならば、日本は戦争をせず、平和な世の中になっていたのかもしれません。だからこそ大切なのは、「平和であることを当たり前だと思わない」ことです。だから生徒たちには、常に平和に対する気持ちをもって行動してほしいと思っています。

生徒の感想に「自分がもし国民の立場で、戦地に家族・知人が行っている状況だったら、嘘の情報でも信じてしまう。」「戦争の原因のひとつにマスメディアがあり、今もそのマスメディアが発達しているので、少し不安になりました」というのがありました。このように、考えて、理解してくれているのならば、きっと平和に対する気持ちというものは、身についていると思います。だから、その気持ちを忘れずにいてください。



## 学習合宿

3年2組10名の生徒が、8月4日～9日の日程で、小値賀島にて学習合宿を行いました。8：30～17：00までは北松西高校にて合同学習会、宿舎に帰ってからは22：40まで、自学を行うという勉強漬けの一週間でした。今までに経験したことのない長時間の学習を乗り越えることで、受験に向けた決意と学力の向上が図されました。この経験をこれからの受験生活に生かすことで、希望進路への道が開けてきます。ご家庭でもお子様への激励をよろしくお願いします。



## S P P 洋上風力発電

本年度が初となるS P P事業は、長崎大学環境科学部の竹下貴之先生に講師をお願いしました。8月12日、長崎大学にて「発電部門におけるエネルギー戦略」という題で講義をしていただきました。火力、水力、原子力、太陽光、風力など様々な発電方法のメリットデメリットについて学習しました。また、同月20日には実際に桃島沖にある浮体式洋上風力発電を見学し、その後の講義では「将来の日本の電力供給はどうあるべきか?」について生徒一人一人が考え、発表しました。



## 第59回全国高等学校軟式野球選手権北部九州大会

平成26年8月2日より福岡県の桧原運動公園野球場にて、第59回全国高等学校学校軟式野球選手権北部九州大会に出場しました。

今年のチームは2・3年生の部員が少なく、奈留高校単独での初めての九州大会でもありました。初戦は福岡県代表の八女学院高等学校と対戦しました。選手達も緊張で、初回に4失点と立ち上がりを攻められました。しかし、持ち前の忍耐力でその後の追加点を許さず踏みとどまりました。3回には2点を返し2-4と追い上げます。しかし、7回にエラーが出てしまい、2-5と離されました。8回には無死満塁からタイムリーヒットなどで4-5と追い上げます。1打逆転の所まで追い詰めましたが、あとが続かず惜しくも4-5で敗れてしまいました。応援ありがとうございました。

長崎がんばらんば国体への出場も決定しました。長崎県の代表として、また五島市の方々への感謝の気持ちを忘れず、一球同心の精神で頑張りますので応援よろしくお願いします。



奈留高職員  
ベンリレー

橋本豪教頭先生



### 「知的好奇心」

人は誰でも子どもの頃に旺盛な知的好奇心を持っています、しかし、大人になるとしだいに失っていきます。私もこの年になり、かなりの部分を失ってしまいました。「なにに」「それ面白そう」「へ～そうなんだ」「すごいなー」知的好奇心に富む人はこのような発言が多く見られます。そしてその先に「どうしてそうなるの」「調べてみよう」という「探求心」が芽生えます。実際に探求行動を取ったとき、それが「研究」であり、「学問」です。でも、ある程度以上の「知識」がないと、真の好奇心は芽生えません。奈留校の諸君！これからも広く知見を高め、少年のような知的好奇心に満ちた人物でありたいですね。仕事や人生そのものが豊かになります。まず、本を読みましょう、情報を触れましょう。楽しみましょう。楽しくないと学問でも人生でもない。